

四季の花咲き 魚やカモ泳ぐ

水辺の風景

2017 夏 かわさき

—江川せせらぎ遊歩道—

夕闇の中をたゆたう光。子どもたちが思い思いに彩色し、願い事を書いた灯籠をそっと流れに乗せる。

川崎市中原区と高津区の境にある「江川せせらぎ遊歩道」の晩夏の風物詩となった「灯ろう流し」が二十日に行われる。市民グループ「森とせせらぎネットワーク」が主催する。

江川は、かつて農業用水として田畑を潤した。だが宅地化が進み、下水道が整備されたため、川としての役目を終えると「コンクリートの水路に、臭い水がちよろちよろ流れるのが川になった」。せせらぎネットの田辺勝義事務局長(左)は一九八〇年代ごろの江川をこう振り返る。



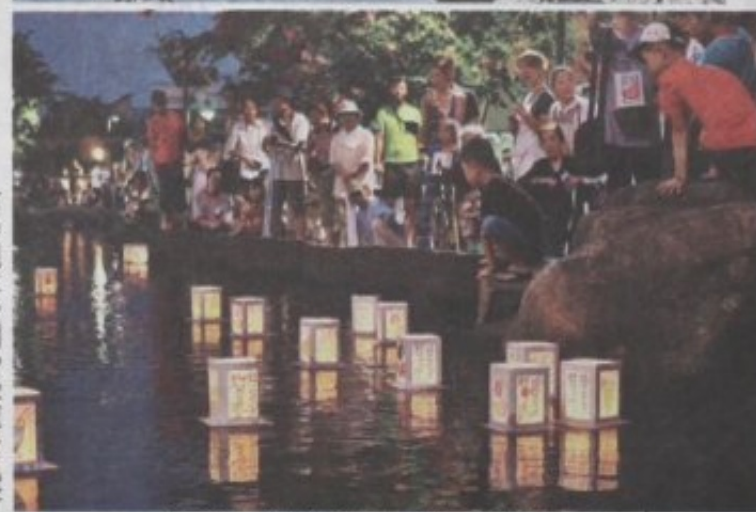
一方で地面から土がなくなり保水力を失ったことなどで、大雨が降ると一気に水路に水が流れ込み、あふれることもあったという。

遊歩道や植栽などを整備し、等々力水処理センターの高度処理水を流すという市の計画が持ち上がり、田辺さんらは他都

復活した自然ふるさとに



水の中の生き物を探す子どもたちの姿も。江川せせらぎ遊歩道で



多くの見物客が見守った昨年の灯ろう流し(森とせせらぎネットワーク提供)

市民グループ 20日に灯ろう流し

灯ろう流しの準備を中心となつて進める竹村トシ子さん(左)には、行事への特別な思いがある。小学二年の夏、疎開先の千葉県船橋市で、学校帰りに機銃掃射に遭った。攻撃音がやみ、伏せていた地面から顔を上げると、一緒に歩いていた友達の多くが亡くなっていった。「でももう、誰が死んだかも覚えていないの」。戦死者の霊を慰める灯籠を川面に浮かべる時代には二度とならぬよう、願いを込める。

(小形佳奈)

遊歩道の上流側の起点は、JR南武線武蔵新城駅南口から徒歩五分。中原区井田一丁目で矢上川と合流する。灯ろう流しは二十日午後六時から小関橋跡周辺で、十三日午後四時〜六時、会場近くのあずまやで、メンバーが和紙や木の板で手作りした灯籠キットを一組三百円で販売する。

川崎

本日より放送開始!!
リーグ実況生中継
川崎フロンターレ
vs 鹿島アントラーズ
かわさきFM
79.1MHz

県内の天気

	きょう	あす
横浜		
海老名		
小田原		

きょうの予想 (横浜)

降水確率
朝10% 昼10% 晩30%
気温
最高31度 最低24度
北の風後南の風

川崎支局
〒210-0006
川崎市川崎区砂子1-1-14
JTB川崎共同ビル5階
☎ 044-222-1011
FAX 044-245-9514
mail:kawasaki@tokyo-np.co.jp
横浜支局
☎ 045-201-1151
麻生 044-966-8908
中原 044-733-0750
横濱 046-822-0126
鎌倉 0467-45-6428
藤沢 0466-28-8359
小田原 0465-32-1272
相模原 042-752-3377